

LIXIL 住宅研究所
EUEFUL HOME アイフルホーム NEWS RELEASE LIXILグループ

«報道関係者各位»

2012年7月24日(火)

アイフルホームが5年連続で“キッズデザイン賞”を受賞！
「HEMS がロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が
提案するスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム～」で受賞
～第6回キッズデザイン賞～

株式会社LIXIL住宅研究所
アイフルホームカンパニー

「こどもにやさしい は みんなにやさしい」をコーポレートスローガンに掲げ、「アイフルホーム」ブランドの住宅 FC を全国に展開している株式会社LIXIL住宅研究所 アイフルホームカンパニー(住所: 東京都江東区亀戸 1-5-7／代表取締役社長: 今 城幸、プレジデント: 勝又健一朗)は、この度、経済産業省等により創設された特定非営利活動法人キッズデザイン協議会(本部: 東京都港区)主催の「第6回キッズデザイン賞」において、子どもの安全・安心に配慮したアイフルホームの取り組みのうち、「HEMS がロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が提案するスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム～」(コミュニケーションデザイン分野)においてキッズデザイン賞を受賞致しました。

アイフルホームは、「こども目線、こども基準でつくる家は、全ての人に安全で住みやすい家」というキッズデザインの考え方をベースに、次世代を担う子どもの住環境や家庭環境について恒常的に研究開発を進めております。その取り組みの結果として、昨年の4年連続での受賞に引き続き、5年連続キッズデザイン賞の受賞となりました。今回受賞した項目は下記の通りです。詳細については次項以降を参照ください。

<コミュニケーションデザイン分野／子どもの未来デザイン リテラシー部門>
「HEMS がロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が提案するスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム～」

■キッズデザイン賞とは

キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」そして「子どもたちを産み育てやすいデザイン」というキッズデザインの理念を実現し、普及するための顕彰制度です。

社会的、文化的な見地から公正な評価を与えられた受賞作品は、その情報や成果とともに広く社会で共有し、今後の産業・研究活動と子ども環境の高度化を図ることを目的としています。

(キッズデザイン協議会ホームページより)



第6回キッズデザイン賞は、今回、全250点の受賞作品が決定いたしましたが、7月31日(火)には各部門の大賞など、最優秀作品の発表と表彰式が開催される予定です。

※本件に関する報道関係者各位からのお問い合わせは下記までお願いします。

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 アイフルホーム広報担当 千明

電話: 03-5626-8251

アイフルホーム ホームページ: <http://www.eyefulhome.jp/>

【受賞作品】

「HEMSがロボットになった！～次世代スマートハウス『GURU GURU』が提案するスマートロボット「リリボ※」のエコナビゲーションシステム～」

特長. 1 子ども目線のHEMSとしてのスマートロボット「リリボ」のエコナビゲーションシステム

アイフルホームでは、持続可能で低炭素な社会の実現を目指して次世代スマートハウス「GURU GURU」(写真1)を2011年10月に都内に建築しています。その中で子ども目線のHEMSとしてスマートロボット「リリボ」(写真2)のエコナビゲーションシステムを開発・実用化しました。自然環境(太陽、風、温度など)データ、住環境設備のエネルギー使用状況データ等を読み取り最適マネジメントするだけでなく、最も省エネルギーになる行動を家族に教えてくれるシステムです。「リリボ」は子どもの環境・省エネルギー学習に資する新しい時代の子ども目線のHEMSです。ゼロエネルギーを達成し、これまでのキッズデザインの取り組みの集大成として開発しました。



《写真1：次世代スマートハウス『GURU GURU』》

特長. 2 スマートロボット『リリボ』のアシスト機能

①省エネアシスト機能

天候や風向き、気温などの状況をセンサで読み取り、リリボが最適な省エネ行動をアドバイスしてくれます。

例)「エアコンを消して、北と東の窓を開けると省エネになります。
「外が明るいので、カーテンを開けて照明を消しましょう」(写真3) など。



《写真2：スマートロボット『リリボ』》

②防犯アシスト機能

建物外部にあるセンサで室外の状況や建物外周部の情報を読み取り、戸締りの状況や開口部の開閉状況などの防犯アシストをしてくれます。

例)「暗くなってきたので、窓を閉めて、戸締りを確認しましょう。
「玄関のドアが開きました。確認しましょう」など。



《写真3：省エネアシスト機能イメージ》

③停電時アシスト機能

天災などで停電が発生した際や停電が復旧した際に取るべき行動をアドバイスしてくれます。

例)「停電になりました。停電用のコンセントに差し替えてください」
「停電から復旧しました。コンセントを通常に戻してください」など。

④環境ワークショップアシスト機能

弊社では『こどもにやさしい は みんなにやさしい』を基本理念に、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象とした「環境ワークショップ教育プログラム」を展開しています。リリボは家族で学ぶワークショップのファシリテーターとしても活躍してくれます。

⑤環境・エネルギー学習のアシスト機能

おばあちゃんの知恵袋的なエコアドバイスをし、子どもの気づきをと家族の絆を育みます

*スマートロボット(リリボ)による住環境制御システムは、(株)LIXILと(株)LIXIL住宅研究所が企画・開発したもので、そのヒューマンインターフェースとして、NECのコミュニケーションロボット(PePeRo)を採用しております。